



4月 園だより



2022 木田幼稚園

ご入園、ご進級おめでとうございます

花が咲き、蝶が舞い、小鳥たちの歌声も春を精一杯謳歌しています。

生命の躍動を感じる春4月、そして、お子さんたちにとっても、うれしい春の新しい園生活が始まります。初めて集団生活に入るお子さん、年長、年中、年少、きりん組になって新しい先生、友だちとの交流を持つお子さん、互いに期待と不安を抱きながら大きな夢をふくらませています。

4月は新しく入園したお子さんたちのはじめての親離れ。

保護者の心地良さにくるまれた世界から離れてのひとり立ち。しばらくは泣き声のコーラスが続くことでしょう。

「泣く子は育つ」 いっぱい泣く子は早く慣れる。泣いたあと、すっきりとまわりが見えて、自分の力で立ち上がるようになります。

「**だいじょうぶ**」 いっぱい泣いてご家庭の温かい「袋」から出て、ひとり歩きできるよう、みんなで応援していきたいものです。

54年目の「木田幼稚園」、子ども・子育て新制度にともなう園運営、新教育要領による教育内容の変更を通し、本園は、少人数制での知育・情操教育、専門性の高い多様な専任講師、多数の教師・保育士を配置し、質の高い幼児教育に取り組んでおります。

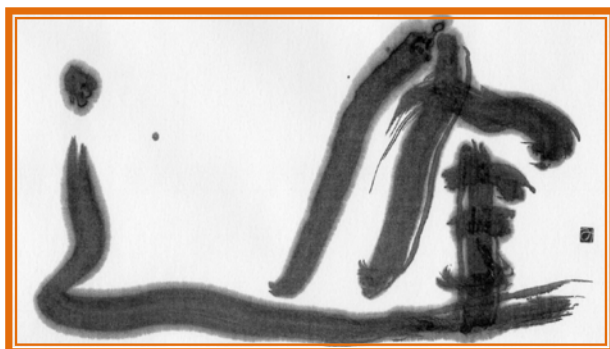
「出会いとは別れのはじめ」という言葉の様に私たちは1日1日をお子様との大切な出会いと覚悟し、実り多き1年でありたいと願っています。

さて、保育内容は例年通り論語、俳句、百人一首などの古典、漢字仮名交じり絵本の音読、地図記号、国旗、などの知育教育、専任講師による英語、書写、将棋、体育、音楽（歌唱・楽器）、茶道、Ee そろばん、そしてロボット・プログラミングなどの教育となります。そして本年度、**新たに日舞、中国語の導入も検討しています。**

また、図書室の絵本で創造性と感性を磨き、「ビオトープ」「すくすく菜園」では自然との触れ合いから興味や関心などの科学の目を育て、日々の生活では生活習慣や礼儀（マナー）を確立し、「体験を通じた感動」ができるように、そして日々の知育教育の後は園庭でしっかりと教師と遊び、情操豊かな教育を進めていきます。

私たち木田幼稚園の教師は、この教育が「仕事」ではなく将来の日本を担う「人間」を育む「**志事**」と信じます。保護者の皆様にはご理解・ご協力、そして応援いただきます様深くお願い申し上げます。

*故・相田みつを先生の作品です。
この出会いが良き、出会いである
事を願います。



めぐり逢い
いつ、どこで
だれとだれが
どんな出逢いをするか
どんなめぐり逢いをするか
それが
大事なんだな・・・
みつを

職 員 紹 介

（ 理事長 ） 長 澤 弘 宣
（ 園 長 ）

〔副園長〕 森 由香

〔主 任〕 貝沼 典子

〔年 長〕 ほし組 岩狹 綾花

〔年 中〕 ペんぎん組 森 由香

〔年 少〕 りす組 林 樹里

〔2歳児〕 きりん組 貝沼 典子

〔チーム保育〕 足立 友美 尾本 穂乃果 山口 加那子 亀田 怜奈

〔専任講師〕 セバスチャン・ルウェブ（英語）

上赤 正文（陶芸）

照喜名 隆充（絵画） 滝本 清三（合気道）

中村 竜也（体育） 山田 真巳（歌唱）

小川 和也（楽器） 赤塚 輝元（将棋）

長澤 円（茶道）

〔総 務〕 戸松 幸大 梶田 知義 堀田 美月

〔バス運転手〕 藤井 政晴

〔バス専任補助員〕 加藤 須賀子 栗山 友子

— 園 医 —

〔内 科 医〕 長谷川 満 先生 〔歯 科 医〕 野口 隆 先生



4月の予定



5日 (火)	・入園式 ※在園児は休園となります。
6日 (水)	・始園式 (1日保育開始給食開始)
7日 (木)	・全園児登園
8日 (金)	・学級懇談会
9日 (土)	・休園日
10日 (日)	・休園日
11日 (月)	・防犯災害訓練
12日 (火)	
13日 (水)	
14日 (木)	
15日 (金)	
16日 (土)	・休業日預かり保育
17日 (日)	・休園日
18日 (月)	
19日 (火)	
20日 (水)	
21日 (木)	
22日 (金)	・4月誕生会・教育相談会
23日 (土)	・休園日
24日 (日)	・休園日
25日 (月)	
26日 (火)	・(長)お茶のおけいこ
27日 (水)	
28日 (木)	・宗祖冥日
29日 (金)	昭和の日
30日 (土)	・休園日

◆4月の休業日預かり保育について

- ・第3土曜日が4月の休業日預かり保育となります。
- ・昼食はお弁当持参となります。
- ・体操服、カラー帽子で登園して下さい。(上靴をお持たせ下さい。)
- ・バス運行は行いません。

◆バス登園について (*「木田幼稚園のしおり」通園および安全についての項を参照)

- ・定刻の5分前までに、必ずバス停に出て下さい。
- ・欠席、遅刻の連絡は、バスが幼稚園を出発する前までに、必ず幼稚園をお願いいたします。
- ・バスを待っている間は、必ずお子さんの手を繋いで下さい。
- ・バス通園利用の保護者は、バス補助員に必ずお子さんをお渡し下さい。
- ・保護者以外の方がお迎えに出られる場合は、予め必ず担任まで書面でお知らせ下さい。
- ・運行遅延等の状況についてはできる限り詳細にメール配信を行います。ご注意下さい。
- ・現在各所で下水等の工事が行われており、運行時間が大きく変動する場合がありますのでご了承下さい。



4月のお知らせ

- 園だよりを含むお便りは、一部を除きHPにてお知らせ致します。(別紙参照)
園だよりと生活だよりは月の初日 10:00 に UP、クラス通信は月最終金曜日 18:00 に UP
又、ないおんは月初日登園日に配布致します。
- きりんは、しばらくは体操服の上にブレザー(制服の上着)・制帽を着用し登園させて下さい。
5月9日(月)より、制服に移行します。
- ぞうきん(大2枚・小2枚)**を11日(月)までにビニール袋に入れて、袋に名前を書いてお持たせ下さい。***ぞうきんには名前を書かないで下さい。**大きさは、大はタオル生地30cm×20cm、小は20cm×15cmです。
- 欠席・遅刻・早退等の連絡がある場合は、必ず所定の用紙に日付・氏名・連絡内容を書いて、前日または後日、お帳面にはさんでお持たせ下さい。
- すべての用品には、①クラス名、②お名前をお書き下さい。
- お薬について**
お薬を飲まれるお子さんは、飲む分だけお持たせ下さい。必ず日付・服用時間・名前(フルネーム)、その他注意事項があれば、袋にはっきりと書いてお持たせ下さい。袋はお子さんが簡単に開くことができないようお願いいたします。また、**必ず所定の用紙で薬を飲んだ旨の連絡を園よりいたしますので帰園後すぐに確認をお願いいたします。**用紙がない場合は至急、園までご連絡下さい。
- おつかい袋 および「集金袋」**
おつかい袋(*正式名称**雑費領収証・諸費領収証**)は、ピンク色、ビニール製の開閉はジッパー式の袋となります。両面でおつかい袋・月謝袋として使用します。お金が落ちないようにしっかりジッパーを閉めてお持たせ下さい。他のお手紙に記載されている「おつかい袋」もこの袋の通称名となります。
また、預かり保育の費用はブルー色の**「集金袋」**を使用し、お金の徴収を行います。
- お帳面(おたより)の預かり、身体測定の記録、保護者の皆様からのお手紙について**
出席ノートは毎月末に、出席日数集計のため園にてお預かりとなります。返却後、必ず確認の上、保護者印を押印下さい。身体測定は月末に行い、測定結果は発育表に記入します。
また、保護者の皆様からの**「園・担任へのお手紙、連絡メモ」**は、**本日お配りしたフォーマットをコピーしてお使い下さい。**

●月謝、諸費の自動引落としについて

5月から毎月、三菱UFJ銀行は7日、十六銀行およびゆうちょ銀行は10日に口座より自動引落としさせていただきます。お忘れないようにご入金下さい。残高不足等で引き落としができなかった場合は、月謝袋で引き落とし手数料と合わせて徴収させていただきます。

— 幼き日のお茶のおけいこ —



★年長組お茶のお稽古（茶道指導 表千家地方講師 長澤円 先生）

花開く春、自然の中に人間の最も大切な安らぎ、憩いがあります。

自然は心を健やかなものにしてくれます。日本人は自然と一体となって生きてきました。日本の自然そのものが茶の湯なのです。

あたたかい人間の魂の豊かな表現を純粋に求めているのが、木田幼稚園のお茶なのです。真実に、素朴に、素直に心を込めてもてなし、お菓子とお茶とお話を差し上げるお茶です。

円先生の指導のもと、お茶のお稽古委員のお母様方の準備、教職員の毎回の手伝い、皆が直心、無心になって最善を尽くしている、しかし、さりげないお茶なのです。

“茶の湯とは ただ湯をわかし茶をたててのむばかりなることをしるべし”

こんなお茶なのです。

可愛い年長組の園児さん達とどんな一座建立（いちぎこんりゅう）（楽しい一会の成立）が出来るとでしょう。

4月の子どもたち

歩き方、座り方、話し方、お辞儀の仕方など、年長さんらしい落ち着きのある基本動作を学びます。

はじめての経験を大切にして、これからのお茶の時間に期待がもてるように心していきます。1回目の緊張、感じる心をいつまでも忘れないよう、子どもたちの無心のこころに、すてきな花を咲かせる花の4月、1年の出発です。

◎4月の禅語（掛け軸）は、『一期一会（いちごいちえ）』です。

今月のお軸（禅語）は一期一会です。

茶の湯の出会いは、一期一会と言って、同じ主客が何度会を持っても今日のこの会は二度とない、一生に一度の出会いなのです。

したがって、主人は万事に心を配り、万端おこたりのないように全精力をつくし、さらに客も二度と再び臨めぬ会と心して、主人の趣向を汲み取るよう決意を持って出席します。

今日、今を大切に生きたいものですね。

「あすありと思ふ心のあだ桜、
夜半に嵐の吹かぬものかは」（親鸞聖人）



※内側タグ
制帽 (冬)



※内側タグ
制帽 (夏)



ブラウス



ズボン・スカート



※裏面に記名
リボン



※裏面に記名
記章



名札



※裏面に記名
バスコースバッジ



※側面に記入
ランドセル



体操服 (長)



通園バック



★…名前



体操服 (短)



靴下



体操ズボン



お念珠袋



※布・リボン
等に記名
お念珠



扇子袋



スモック



おむつバック (少)



おむつバック (き)



※かかと側面
に記入
部屋靴



※かかと側面
に記入
外靴

4月のお誓いは **合 掌 聞 法** (がっしょうもんぼう) です。

— 友達と仲良く遊びましょう —

合掌や挨拶を繰り返し行い、習慣づけ、心豊かな子どもを育てます。

「花の童子」「花まつり」について

「生きる、老いる、病む、死ぬ」、この4つの苦しみを持って生まれた人間の苦をのぞき、幸せにしたいと願い、苦行の上悟りを開かれ、仏になられたおしゃか様。ルンビニーの花園でお生まれになったので「花の童子」と言います。

同じ人間の子どものも みんな仏さまになれる可能性をもった「花の童子」。
ひとりひとは、すばらしい未来と、仏になれる可能性をもった尊い存在なのです。

お釈迦様のお生まれになった4月8日は花まつりとしてお祝いされますが、幼稚園ではお子様が落ち着いた5月におたのしみ会を加えてお祝いします。



うづき 卯月(4月)生まれのおともだち



～おたんじょうび おめでとうございます～

●ほしぐみ

望月	沙羅	さん(1日)
西村	律希	くん(16日)
植木	あかり	さん(22日)
酒井	奏多	くん(25日)
三輪	悠之助	くん(27日)

●ぺんぎんぐみ

吉川	桜姫	さん(13日)
染木	阿都	くん(27日)

●きりんぐみ

原田	昂幸	くん(2日)
橋本	蒼	くん(26日)

●りすぐみ

山田	蒼大	くん(10日)
野村	柚月	さん(17日)



☆お知らせ

令和3年度保護者の皆様、教職員からの募金は社会福祉法人愛知育児院、児童養護施設暁学園、そして盲導犬の育成を行う公益財団法人日本盲導犬協会に総額52,364円寄付させて頂きました。
改めて報告させて頂きます。

